

【技術の名称】 STパイル工法 テーパー鋼管による地盤補強工法（改定）	性能証明番号：GBRC 性能証明 第09-24号 改 性能証明発効日：2012年7月3日 【取得者】 住友林業株式会社
--	---

【技術の概要】

本技術は、先端に掘削刃を溶接接合した既製のテーパを有する鋼管を回転することによって地盤中に貫入させ、これを地盤補強材として利用する技術である。

【改定内容】

新規：GBRC 性能証明 第09-24号（2009年12月8日）

改定：GBRC 性能証明 第09-24号 改（今回）

- ・砂質地盤での周面摩擦支持力係数の変更
- ・短期荷重に対する許容支持力算定式の追加
- ・補強材打設間隔の変更
- ・溶接継手および機械式継手(i-Joint)の使用の追加

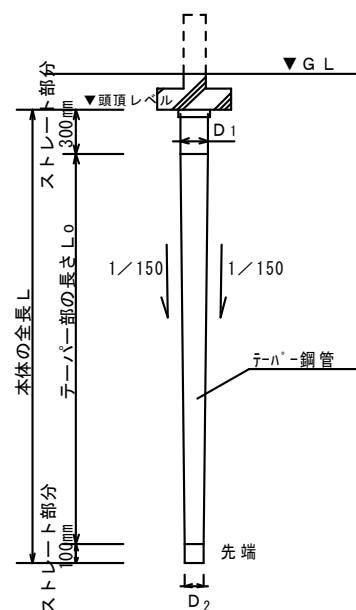
【技術開発の趣旨】

本技術は、地盤補強材の支持力の向上を意図して開発したもので、地盤補強材として先端から頭頂に向けて1/150のテーパを有する鋼管を用いている点に特徴がある。

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、鉛直支持力についてのみを対象としており、以下の通りである。

申込者が提案する「STパイル工法 設計施工基準」に従って設計・施工された補強地盤の長期ならびに短期荷重時の鉛直荷重に対する支持能力は、同基準に定めるスウェーデン式サウンディング試験の結果に基づく支持力度算定式で適切に評価できると判断される。



頭部外径 D ₁ (mm)	先端外径 D ₂ (mm)	厚さ T(mm)	テーパ部 長さ L _o (mm)	全長 L(mm)
139.8	73.1	4.5、6.0	5,000	5,400
165.2	85.2	4.5、5.0、6.0	6,000	6,400
190.7	110.7	4.5、5.3、6.0	6,000	6,400

【本技術の問合せ先】

住友林業株式会社 担当者：熊川 佳伸 E-mail：KUMAKAWA_yoshi@star.sfc.co.jp
〒100-8270 東京都千代田区大手町 1-3-2 経団連会館 TEL：03-3214-2535 FAX：03-3214-3861